

蒸し暑い夏も終わり、水虫でお悩みの方は安心していることでしょう。しかし、水虫は再発しやすいので根治することが大切です。

そこで、水虫を根治するためには特に次の三つのこと注意して下さい。

一つ目は、よく言われるように患部を清潔にして乾燥させることです。そもそも水虫は白癬菌が皮膚の角質層に繁殖して起ります。この白癬菌はカビの一種ですので高温多湿の条件を取り除くことが大切です。

二つ目は、薬を使用する際、症状が良くなつてから1箇月は薬を継続することです。角質層には白血球が存在しないため自然治癒が難しく、高温多湿下では皮膚の新陳代謝以上のスピードで白癬菌が角質層に深く潜り込むため、症状がなくなつても白癬菌は角質層に潜んでいます。従つて、白癬菌が潜んでいる古い角質層が剥がれて新し

い角質層ができるまでの約1箇月は、根気よく薬を継続して白癬菌の活動を抑えることが大切です。

三つ目は、同居家族に移さないように心掛けることです。水虫患者の45%は同居家族にも水虫患者がいるというデータもあります。自分の水虫が根治しても、また家族から戻つてくることもあります。自分で素足で履く履物やスリッパは共有しないようにする、バスマットは清潔にするなど注意が必要です。

その他にも、入浴後の柔らかくなつた角質層に薬を使用すると成分が浸透しやすくなるとか、OTC医薬品は白癬菌を殺す成分だけでなく痒みを抑える成分などが配合されており、クリーム剤とか液剤とかスプレー剤等たくさんあるのであります。症状や目的にあつた薬を選択することも大切ですので、薬を購入される際には薬剤師や登録販売者にご相談下さい。

水虫を根治するには根気が第一

くすりと健康のはなし

薬包紙

し

第29回



一般社団法人岐阜県薬剤師会

理事 渡邊 義孝